

公民館報

この公民館報は、住民によって編集されています。

そうぶだい



第220号

発行日：2022年6月30日

公民館区内人口：19,247人
世帯数：10,321(R4.6.1現在)

HP : <http://www.sagamihara-kng.ed.jp/kouminkan/soubudai-k>



鷹狩場であった

相武台の生い立ち

秣場、鷹狩場から士官学校へと、そして現在

川がない、山もない、気が付けばお寺や神社、さらにお地藏さん、^{どうそじん}道祖神、^{こうしんとう}庚申塔、石碑等の古い石造物も全くない。それでいて、すぐ隣にはキャンプ座間がある。この町はどのように形成されたのだろうか。



相武台碑

お知らせ

「相武台の生い立ち年表・資料」作成記念

相武台の生い立ちを知る講座

相武台歴史同好会がまとめた「相武台の生い立ち年表・資料」作成記念に、今まで取り組んできたことを皆さんにお話しします。ふるってご参加ください。



7月31日(日)

第1回 「相武台の生い立ち」

9月4日(日)

第2回 「相武台のよもやま話」

- 各回午前10時～正午
- 会場：相武台公民館 2階大会議室
- 講師：相武台歴史同好会
- 参加費：無料
- 定員：30名(先着順) ※定員になり次第終了
- 申込み：7月12日(火)
～窓口または電話にて
- 持ち物：飲み物、マスク着用
- 主催：相武台公民館
- 共催：相武台歴史同好会

〈相武台歴史同好会〉

1980年(昭和55年)に発足。今年創立40周年にあたる。現在、会員8名。



昭和30年代の相武台前駅



昭和38年の相武台前駅



現在の相武台前駅



完成直後の相武台団地

今からおよそ400年前の江戸時代、ここは相模野と言われ、秣場(牛馬の飼料に充てる草地の採取場)だった。さらには鷹狩場としても利用されていた。

明治・大正は畑地になり、今も町名に残るような村が作られ、昭和に入ると、陸軍士官学校・練兵場ができ、終戦までであった。

戦後、士官学校跡地には今のキャンプ座間が建設された。畑地には県営住宅や相武台団地・グリーンパークが、都心のベッドタウンとして建設され、今に至る。

簡単ではあるが、これが相武台の生い立ちである。

ちなみに相武台という地名は昭和天皇が命名され、その時の文字は「相武臺」である。

専門部紹介

体育部

吉村	勝利
小池	友武
猪股	健二
金井	紀
松嶋	保和
林	正司
牛島	正昭
菊地	賦
櫻井	葉子
結城	弘二
岡本	英夫
座本	善司
佐々木	彰
佐藤	隆一
荒井	善友
岡本	節子
横山	吉則
本名	聖一
酒巻	英俊
藤内	和子
丸塚	豪

専門部ボッチャ交流会



公民館事業を支えるみなさんです
部員になっていっしょに活動しませんか？

ちょっとだけ先生運営委員

五十嵐	まり子
佐藤	裕美子
高橋	ぎいち
武田	正文
永田	なるみ
浜田	義大
山田	幸子
渡邊	砂千子

※太字は部長

文化部

堀口	眞弘
中村	慎吾
小山	文子
番匠	勉
飯田	葉子
関戸	公子

青少年部

奥野	智
山形	実千代
渡邊	砂千子
渡邊	恵美
坂田	祐真
小嶋	志津枝
山口	恒
熊谷	早苗
川畷	梨乃
飯田	葉子
迫	良寛

広報部

大貫	真弓
蒲	敦子
佐々木	弘子
小野寺	勝弘
矢野俊行	(HP)

保育部

山田	幸子
大森	悦子
滝沢	寿美子
是枝	敦子
山橋	慶子
武田	真由美

青少年指導委員の委嘱替え

任期：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

奥野 智・山形 実千代・渡邊 砂千子・山口 恒
熊谷 早苗・川畷 梨乃・迫 良寛(新)

報告

6月12日(日)
相武台コンサート

文化部



演奏 コン・アミーゴス他
あっという間の2時間。そあら体育館に響き渡る
素敵な演奏をありがとうございました。

3年ぶりの相武台コンサート!

当日は、開始と同時に大雨となりましたが、激しい雨音や雷にも負けない、迫力のある演奏を披露していただきました。

ジャズから昭和の名曲と幅広い曲目で「昔を思い出して懐かしかった」「心に響く演奏でした」と大好評! 帰る頃には雨も上がって、晴れやかな気分で終了しました。



報告

5月14日(土)
ふれあい体験クラブ 第1回「はじめての会」

青少年部

公民館区の小学校4~6年生を対象とする毎年恒例の「ふれあい体験クラブ」。今年は参加者12名でスタート!

初回は、レクリエーションやゲームをおこない「楽しかった!」の声がたくさんありました。

1年間さまざまなふれあい体験をとおして仲間づくりをしていきます♪



報告

5月15日(日)
睡眠と健康

文化部

文化部としては、2年ぶりの事業スタートです!

明治安田生命保険相互会社との協賛で田村先生をお迎えし、皆さん久しぶりの講座を楽しんでいました。休憩中の血管年齢測定の結果に、一喜一憂したりと、終始和やかな雰囲気でした。

睡眠について理解が深まり、また参加したいとのご意見を多くいただきました。





看護専門学校生の「バイタルチェック」
「脈がみつからない!」「ちゃんと調べてよ!」



木下祐一先生の「やちいー楽しい体操」
笑いあり、汗ばみありの体操でした。



丘整形外科の先生の「リハビリストレッチ」
膝のケアや腰のストレッチ。効き目あり。



青少年部の指導で「ラダーゲッター体験」
梯子にボールをひっかけて点数を競います。

昨年引き続き、コロナ対策として参加者の人数制限と行動の把握をしながら実施しました。
6班に分かれ、6つのコーナーを30分ごとに移動し、体操やスポーツ、健康チェックなどを体験してもらいました。
相模原看護専門学校生、丘整形外科のリハビリ科の先生方、体操の木下先生、健康づくり普及員、青少年部の協力ありがとうございました。
(体育部長 佐藤 隆二)



体育部の指導で「ポッチャ体験」
白ボールに近いのは赤か青か? 接戦でした。



看護専門学校生の「正しい手洗い教室」
「手に特殊液をつけ、きれいに洗えたか見ましょうね!」



ミツケ! 相武台の自転車30回!

そあら駐輪場にシェアサイクルが出現!



このサービスは、アプリで会員登録を行うと、どなたでも気軽にご利用できます。本市内に限らず(川崎市、横浜市、町田市、八王子市等でも展開中!)自転車の乗り入れが可能ですので、日常のお出掛けやサイクリング等にぜひご活用ください。

アプリはコチラからダウンロードしてください

iPhone

Android